



にほんぽしろうちえん

3月園だより

令和2年3月4日発行 第12号

子どもたちの成長を振り返って

園長 福留 正也

日ごとに暖かさが増し、春の訪れを感じるようになりました。

子どもたちは、幼稚園での遊びを通して大きく成長しました。年長組は、夢中になって遊んだり、作ったり、自分から遊びを生み出したりして、満足感や達成感を味わうことも多くなりました。また、異学年のペアや小学生との交流を通して、人との関りも大きく広がり、自分から親しみの気持ちをもって接することができるようになってきました。年中組は誕生会の司会などの仕事を引き継ぐことで、次の学年になる意識が日々高まってきました。年少組も4月の頃に比べ、自分でできることが多くなり、自分の思いを相手に伝える場面も増えるなど成長を感じました。

年長組は19日(木)、年少・年中組は26日(木)から春休みに入ります。健やかに過ごされ、4月から始まる新たな生活に、喜びと期待をもって、進学・進級への準備をしてほしいと願います。

保護者の皆様、地域の皆様には、この一年間、本園の教育活動に温かいご支援とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

また、新型コロナウイルス感染症の予防対策に伴う休園措置について、ご理解ご協力いただきありがとうございます。保護者の皆様には、子どもたちの健康・安全に十分にご留意いただき、お過ごしいただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

「休園期間中の幼児の体調管理について」

幼児の健康を第一に以下の点にご留意いただきますようお願いいたします。

- (1) のどの痛みだけなど軽いかぜの症状でも外出を控え、規模の大小にかかわらず、風通しの悪い空間で、至近距離で会話する場所や娯楽施設等に行かないようにしてください。
- (2) 風邪のような症状が数日間続く、37.5度以上の発熱、強い倦怠感や呼吸困難、またはこれらの症状で医療機関を受診し、医師からインフルエンザ等の診断を受けた場合は、必ず幼稚園ご連絡ください。【電話 3668-2362】
なお、18時以降は留守番電話に切り替わります。各家庭の緊急連絡は、必ず電話がつながるように留守番電話機能の設定をしておいてください。
*年長組は、4月1日以降は進学先の小学校へ連絡してください。【電話 3668-2360】
- (3) 外出から戻った際は、うがい・手洗いを確実に行ってください。
- (4) 規則正しく生活し、睡眠・栄養を十分確保し、適度な運動を行いましょう。

<令和元年度 第30回修了式> 令和2年3月18日(水)

【登園】【降園】【持ち物】等、詳細については後日お伝えします。
【服装】 式仕様→入園のしおり P22
【参列者】 修了児、修了児保護者、教職員

＜令和元年度 終業式＞

休園中であることから、子どもたちの健康・安全を第一に考え、年中組及び年少組の終業式は、実施しないことになりました。ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

＜入園式＞ ＜始業式＞ ＜4月の予定＞

詳細がわかり次第、お知らせいたします。

＜荷物引き渡し＞ 令和2年3月18日（水） 場所：玄関

[年長児]	修了式後から15分間又は、14：30～15：00
[年中児]	15：00～15：30 *借りて帰った絵本の返却もしていただきます。 *植える予定だったジャガイモを植えて帰っていただきます。
[年少児]	14：00～14：30

休園中及び春休みの過ごし方について



○お子さんの成長を振り返って、親子で共に喜び合いましょう。

1年を振り返ってみると、一人一人の育ちは大きなものがあります。入園した頃、進級した頃を振り返って、お子さんの成長したところをたくさん見付けていただき、伝えてください。返却する『おもいで』作品を親子で見返していただく中でも、成長を振り返る手がかりがたくさん見られると思います。保護者の認めが自信となり、進学・進級への意欲につながります。

○自分でできることは、ゆっくり見守りましょう。

年少組は『自分でできる』ことが増えてきたことを喜んでいきます。年中組は、必要感をもって、主体的に生活に取り組めるようになってきています。年長組は見通しをもって主体的に生活できるようになってきています。

『自分でやりたい』『自分でできる！』というお子さんの気持ちを受け止め、温かく見守り、できたことを認める関わりをすることで、新しい学年になって、初めてのことが増えたときにも、自分からやってみようという頑張る気持ちをもつようになります。

○早寝・早起き・朝ごはんの生活リズムをつくりましょう。

新しい集団生活をスムーズにスタートするためには、規則正しい生活のリズムを整えることが大切です。幼稚園に通うことで身に付けた、基本的な生活リズムを崩さないように努めましょう。

○怪我や事故のないように！

- ・戸外では、お子さんから目を離さないでください。危険なことや他人の迷惑になることをしていたら、その場で声を掛けましょう。
- ・不審な人がそばに来たり、声を掛けて来たりした時、どうしたらいいかを話しておきましょう。
- ・春休みは、進級・進学を迎え、心がうきうきする時期でもあります。交通安全には十分に気を付けてください。年長児は、通学路を歩いてみて、安心して登校できるようお子さんと確認しましょう。

○元気に挨拶をしましょう。

「おはよう」「いただきます」「ごちそうさま」「おやすみなさい」毎日の繰り返しの中で、挨拶を自分からすすんでする習慣が身に付いていきます。挨拶を通して、豊かな人間関係を築いていけるようになります。

